

あきおか周作 後援会だより 1

発行 あきおかの周作後援会
発行責任者 奥本 浩吉
江田島市大崎町成道町 549 番地 1
TEL.0829-57-2111
FAX.0829-57-2112

住む人も、訪れる人も「ワクワクできる島」えたじまを目指して



プロフィール

昭和 30 (1955) 年
江田島町成道生まれ
昭和 48 (1973) 年
島三津田高等学校卒業
昭和 51 (1976) 年
中央大学経済学部卒業
昭和 51 (1976) 年
島市役所入所
平成 21 (2009) 年
都市部長
平成 22 (2010) 年
交通開発部長
平成 24 (2012) 年
総務企画部長
平成 27 (2015) 年
副市長就任
平成 28 (2016) 年
副市長退任
●団体活動
旧江田島町PTA連合会長
旧江田島町社会教育委員

**あきおか周作は
新しい風を起こし 市民の声を政策に反映します**

あきおか周作は

子どもの笑顔があふれる江田島市を目指します。

- 保護者の声「働きながら、子育てできる環境づくりを進めてほしい」
- 保護者の声「高校生2人の通学費は経済的に大変です。」

あきおか周作は

- 新しい「子育て支援センター」を建設し、広い駐車場と遊具公園を整備します。
- 延長保育、一時保育、病児保育など、さらに拡充し共働き家庭へ応援します。
- 高校生の通学費助成や奨学金返還免除制度を創設し、家庭への負担軽減をします。

発行 あきおか周作後援会
 発行責任者 青木 博美
 江田島市大柿町飛渡瀬 560 番地 1
 TEL.0823-57-2111
 FAX.0823-57-2132

明 岳 しゅうさく
あきおか周作 後援会だより2

住む人も、訪れる人も「ワクワクできる島」えたじまを目指して



プロフィール

昭和 30 (1955) 年
 江田島町秋月生まれ
 昭和 48 (1973) 年
 呉三津田高等学校卒業
 昭和 54 (1979) 年
 中央大学商学部卒業
 昭和 54 (1979) 年
 呉市役所入所
 平成 21 (2009) 年
 都市部長
 平成 22 (2010) 年
 交通局副局長
 平成 24 (2012) 年
 総務企画部長
 平成 27 (2015) 年
 副市長就任
 平成 28 (2016) 年
 副市長退任

● 団体活動

旧江田島町 P T A 連合会長
 旧江田島町社会教育委員

あきおか周作は
新しい風を起こし
市民の声を政策に反映します



あきおか周作は

**江田島市の新たな観光振興の拠点として、
 新しい宿泊施設の建設を目指します。**

- 市民の声「能美海上ロッジに代わる新しい宿泊施設を是非建ててください。」
- 市民の声「知人のおもてなしやクラス会などができる施設がほしいです。」
- 市民の声「お盆や法事などの里帰り、潮の香りに包まれて宿泊できる所があればなー。」

新しい宿泊施設とは？

- 安全・快適で便利な魅力ある施設
- 宿泊・飲食・宴会ができる施設(クラス会、里帰り、自衛隊見学者など)
- ビジネス客、観光とも双方受け入れできる施設(サイクリング、カヌー、フィッシングなど)
- 能美海上ロッジの跡地の効果的活用と
 ヒューマンビーチ長瀬と一体化した賑わいの拠点づくり(海の駅など)

あきおか周作は、えたじまをこんな「まち」にします。

えたじまは、恵み多き島です。豊かな自然の恵みがもたらす魅力や価値をさらに高め、『住む人も、訪れる人も「ワクワクできる島」えたじま』を創造します。

①江田島市を基礎自治体として存続する意味のあるまちとし、地方創生のモデル都市に発展させます。



②学校跡地など遊休地を活用し、企業誘致を積極的に進め雇用を創出します。



③新たな観光振興の拠点として宿泊施設の再建をはじめ、交流人口の拡大と地域の活性化に努めます。

- ・絆を広げる民泊事業の積極的な促進
- ・江田島をモチーフにしたテレビドラマや映画の製作
(全国へアピール)



④新たな認定こども園・子育て支援センターを整備し、延長保育や病児保育など子育ての支援を行います。



⑤高校生への通学費助成や奨学金返還免除制度の創設など、子どもたちが夢や目標に向かって学び続ける環境づくりを推進します。



⑥新たな人工芝グラウンドの整備や老人クラブの活動支援の強化など高齢者がいきいきした健康寿命日本一のまちを目指します。



⑦新「消防庁舎」の建設や水道海底管の更新など安心、安全な基盤づくりに取り組みます。

- ・将来の世代のために「都市基盤整備基金」の創設
- ・道路利用者への安全で快適な交通環境の提供や地域振興のため「道の駅」の整備

